



名牛の里おじろ



藤井 昌彦 議員

①小代の産業振興はス
キー場と世界に誇る但
馬牛に関連した畜産業、
農業、民宿、飲食業等

産業振興と事業者支援は 産業支援で活力ある町づくりをします



の産業であり、黒毛和
種の99・9%の田尻号
の聖地である。日本で
優秀な牛を育てる事業
者も中心拠点を置いて
いる。大学施設誘致の
話もあり、町も日本農
業遺産から世界農業遺
産に向け動いている。
町長は小代の産業振
興をどう考えているの

か。
②それを担う、頑張っ
ている事業者にエールを
送り応援すべきでは。
町長 ①各種産業振
興の必要経費は要望
により予算化してお
り、特に小代区は若い
畜主が増え、移住者も
増加しており、牛舎建
設補助を実施していま

②各分野で担い手の必要
性を感じ、雇用の場創
出、移住定住、UIJ
ターン、結婚、出産子
育て支援など地域で頑
張る方々を応援するこ
とにも活気ある町づく
りに取り組んでまいり
ます。

す。また、スッポン及
びチョウザメの個体数
増、販路開拓に地域お
こし協力を採用して
います。



食育への関心はアイデア次第で



南垣 誠 議員

給食費無償化の継続を 食育への関心が薄れ失う物が大きい



給食費の無償化は子ど
もを育てる全世帯に公平、
平等に支出軽減を図れる
方法である。さらに、学
校給食は教育の一環であ
り、義務教育無償の観点
からも学校給食は全額無

償化するべきではないか。
現在、令和5年3月ま
での給食費について無償
化されているが、「あり
がたい」、「非常に助かっ
ている」との声も多く聞
こえる。4月以降も継続
するよう求める。
町長 学校給食は
教育の一環であり、香美
町においては日本一のふ
るさと給食として食育の
推進を図っています。確
かな学力の定着と同様に

子どもたちの将来にとっ
て重要なものとされてい
ます。しかし、給食費を
無償化することによって、
保護者には無償化を当然
とする意識が高まり、食
事のありがたみや自分の
子どもたちが毎日どんな
ものを食べているのかと
いった食育への関心が薄
れることになり、子ども
たちの将来を見据えた場
合に失うものも大きいと
考えます。